



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月3日

上場会社名 **セーレン株式会社**

（コード番号：3569 東証・大証第1部）

（URL <http://www.seiren.com/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 川田 達男

責任者役職・氏名 総務部長 花岡 宏之（TEL：(0776)35-2111）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 中間連結財務諸表作成基準に準拠しつつ、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲
 で法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結（新規）1社

2. 18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	19,104	7.6	1,421	6.0	1,602	9.3
17年3月期第1四半期	17,752	3.1	1,512	37.4	1,466	31.7
（参考）17年3月期	71,537		5,109		5,039	

	四半期（当期）純利益		1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	1,062	111.5	18.47		18.01	
17年3月期第1四半期	502	39.7	8.92		8.87	
（参考）17年3月期	1,861		32.27		32.02	

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	72,920	35,938	49.3	614.42
17年3月期第1四半期	69,543	32,137	46.2	570.58
（参考）17年3月期	72,876	33,557	46.0	591.15

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	798	2,173	486	6,199
17年3月期第1四半期	212	337	563	7,141
（参考）17年3月期	6,567	3,663	2,439	7,995

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期の国内経済は、製造業や大企業を中心に、積極的な設備投資や雇用情勢の改善などが見られ、また個人消費についても、愛知万博やコンビニエンスストアなどで持ち直しの傾向が見られるようになりました。しかし一方で、原油・ガスの価格高騰によるエネルギーコストの上昇や原材料費のアップおよび米国経済、中国経済の先行きに対する不透明感が高まってきており、全体として、回復傾向にはあるが力強さには欠ける景況でありました。

このような環境下、当社においても、オートモーティブ分野をはじめとしてほとんどの分野で増収となりましたが、営業利益面では、オートモーティブ、ハイファッション分野で増益となったもののエレクトロニクス、ハウジング分野においては減益となりました。特にエレクトロニクス分野では、デジタル家電の販売価格下落の影響を受け、厳しい値下げ要請による大幅な利益率ダウンとなり苦戦を強いられました。また、各セグメント全般において、原油・ガスの価格高騰の影響を受け、エネルギーコストの上昇および原材料費のアップなどが全体の営業利益率を押し下げました。

この結果、当第1四半期の連結業績は、売上高191億4百万円（前年第1四半期比7.6%増）と増収になりましたが、営業利益は14億21百万円（同6.0%減）と減益になりました。経常利益につきましては為替差損益の改善により16億2百万円（同9.3%増）と増益になり、四半期純利益は、退職給付移行時差異償却が前期にて終了したことにより10億62百万円（同111.5%増）と大幅増益となりました。

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期末における総資産は、国内外での設備投資により固定資産が増加し、全体で前期末と比較して44百万円増加し729億20百万円となりました。負債は借入金の返済と新株予約権付社債の株式転換などにより23億47百万円減少し、362億48百万円となりました。株主資本は、利益剰余金の増加と新株予約権付社債の転換による資本金および資本剰余金の増加により、23億81百万円増加し、359億38百万円となりました。なお、6月末現在までの新株予約権付社債の転換行使額は13億58百万円であり、社債残高は26億42百万円となっております。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が15億89百万円となりましたが、法人税等で10億51百万円の支出があったことなどにより、7億98百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより21億73百万円の減少となりました。その結果、フリー・キャッシュ・フローは13億74百万円の減少となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済などにより4億86百万円の減少となり、これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前期末より17億96百万円減少し、61億99百万円となりました。

3.18年3月期の連結業績予想

(1) 通期業績予想 (平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回業績見通し(A) (平成17年5月10日発表)	74,000 <small>百万円</small>	5,200 <small>百万円</small>	2,800 <small>百万円</small>
今回業績見通し(B) (平成17年8月3日発表)	94,000	5,400	3,000
増減額(B-A)	20,000	200	200
増減率(%)	27.0	3.8	7.1
前期実績(C) (平成17年3月期通期)	71,537	5,039	1,861
増減額(B-C)	22,462	360	1,138
増減率(%)	31.4	7.2	61.2

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 51円29銭

(2) 中間期業績予想 (平成17年4月1日 ~ 平成17年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回業績見通し(A) (平成17年5月10日発表)	36,000 <small>百万円</small>	2,400 <small>百万円</small>	1,200 <small>百万円</small>
今回業績見通し(B) (平成17年8月3日発表)	42,500	2,500	950
増減額(B-A)	6,500	100	250
増減率(%)	18.1	4.2	20.8
前中間期実績(C) (平成16年9月中間期)	34,840	2,531	993
増減額(B-C)	7,659	31	43
増減率(%)	22.0	1.2	4.3

(参考) 1株当たり予想当期純利益(中間期) 16円24銭

【業績予想に関する定性的情報等】

当社は、カネボウ株式会社との間で平成17年6月1日にカネボウ繊維株式会社の綿事業とカネボウ合繊株式会社の合繊事業に関する営業譲渡契約を締結し、平成17年7月1日より受け皿会社であるKBセーレン株式会社(当社が51%、カネボウ株式会社が49%出資する合弁会社)が営業を開始いたしました。これにより当第2四半期よりKBセーレン株式会社が連結業績に加わるため、連結業績予想を修正するものであります。

4.18年3月期の単独業績予想

(1) 通期業績予想 (平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回業績見通し(A) (平成17年5月10日発表)	64,000 <small>百万円</small>	3,400 <small>百万円</small>	1,700 <small>百万円</small>
今回業績見通し(B) (平成17年8月3日発表)	64,000	3,400	1,400
増減額(B-A)			300
増減率(%)			17.6
前期実績(C) (平成17年3月期通期)	62,094	3,602	1,227
増減額(B-C)	1,905	202	172
増減率(%)	3.1	5.6	14.1

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 23円92銭

(2) 中間期業績予想 (平成17年4月1日 ~ 平成17年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回業績見通し(A) (平成17年5月10日発表)	31,300 <small>百万円</small>	1,600 <small>百万円</small>	700 <small>百万円</small>
今回業績見通し(B) (平成17年8月3日発表)	31,300	1,600	100
増減額(B-A)			600
増減率(%)			85.7
前中間期実績(C) (平成16年9月中間期)	30,208	1,927	759
増減額(B-C)	1,091	327	659
増減率(%)	3.6	17.0	86.8

(参考) 1株当たり予想当期純利益(中間期) 1円71銭

【業績予想に関する定性的情報等】

単独業績の見通しにつきましては、売上面では、ハイファッション、エレクトロニクス分野を中心に伸びると予想をしていますが、経常利益では、販売価格の下落、エネルギーコスト・原材料費のアップなどが予想され、前年比増収減益の見通しであります。また当期純利益につきましては、中間期に遊休資産の減損処理およびその他資産や株式の評価損などを行い、その結果、通期では、期首計画比では減益(3億円、17.6%減)となりますが、前年比では増益(+1億72百万円、14.1%増)となる見込みです。(中間期では、期首計画比、前年比とも大幅減益となる見込みです)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

要約四半期連結貸借対照表

科 目	当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)		比較増減 金 額	前第1四半期末 (平成16年6月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)							
流動資産	32,209	44.2	33,234	45.6	1,024	34,039	48.9
現金及び預金	6,231		8,027		1,796	6,171	
受取手形及び売掛金	17,113		16,867		245	17,614	
有価証券	-		-		-	1,504	
たな卸資産	7,310		6,893		416	7,188	
その他	1,553		1,444		108	1,561	
固定資産	40,711	55.8	39,641	54.4	1,069	35,503	51.1
有形固定資産	32,702		31,688		1,013	28,563	
無形固定資産	526		569		43	530	
投資その他の資産	7,482		7,383		98	6,410	
資産合計	72,920	100.0	72,876	100.0	44	69,543	100.0

(負債の部)							
流動負債	18,672	25.6	18,363	25.2	309	16,939	24.4
支払手形及び買掛金	12,885		11,939		946	10,712	
短期借入金	1,857		883		973	2,126	
その他	3,930		5,540		1,610	4,100	
固定負債	17,575	24.1	20,232	27.8	2,656	19,774	28.4
新株予約権付社債 及び長期借入金	9,325		11,866		2,541	12,490	
役員退職慰労引当金及び 退職給付引当金	8,208		8,324		116	7,250	
その他の固定負債	42		41		0	34	
負債合計	36,248	49.7	38,595	53.0	2,347	36,713	52.8
(少数株主持分)							
少数株主持分	733	1.0	723	1.0	10	691	1.0
(資本の部)							
資本金	16,017	22.0	15,362	21.1	654	15,255	21.9
資本剰余金	15,341	21.0	14,690	20.1	651	14,583	21.0
利益剰余金	5,681	7.8	4,871	6.7	809	3,725	5.4
その他有価証券評価差額金	598	0.8	573	0.8	24	446	0.6
為替換算調整勘定	838	1.1	1,084	1.5	246	1,023	1.5
自己株式	861	1.2	857	1.2	4	849	1.2
資本合計	35,938	49.3	33,557	46.0	2,381	32,137	46.2
負債、少数株主持分及び資本合計	72,920	100.0	72,876	100.0	44	69,543	100.0

要約四半期連結損益計算書

科 目	当第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		前第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		比較増減 金 額	前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	金 額
売 上 高	百万円 19,104	% 100.0	百万円 17,752	% 100.0	百万円 1,352	百万円 71,537	% 100.0
売 上 原 価	14,342	75.1	13,117	73.9	1,224	54,281	75.9
売 上 総 利 益	4,762	24.9	4,634	26.1	127	17,256	24.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,340	17.5	3,122	17.6	218	12,146	17.0
営 業 利 益	1,421	7.4	1,512	8.5	90	5,109	7.1
営 業 外 収 益	233	1.3	85	0.5	148	242	0.3
営 業 外 費 用	52	0.3	130	0.7	78	313	0.4
経 常 利 益	1,602	8.4	1,466	8.3	135	5,039	7.0
特 別 利 益	42	0.2	0	0.0	42	31	0.0
特 別 損 失	56	0.3	348	2.0	292	1,974	2.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,589	8.3	1,118	6.3	470	3,095	4.3
法 人 税 等	511	2.7	602	3.4	91	1,187	1.6
少 数 株 主 利 益	15	0.1	13	0.1	1	46	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,062	5.5	502	2.8	560	1,861	2.6

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当第1四半期	前第1四半期	比較増減	前連結会計年度
	自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日	自 平成16年4月 1日 至 平成16年6月30日		自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,589	1,118	470	3,095
減価償却費	720	632	87	2,835
売上債権の増減額（増加額）	212	672	460	64
たな卸資産の増減額（増加額）	389	137	251	156
仕入債務の増加額	908	577	330	1,161
退職給付引当金の増加額	88	203	291	951
そ の 他	672	451	220	537
小 計	1,855	1,271	584	8,802
法人税等の支払額	1,051	1,468	416	2,198
そ の 他	5	15	10	36
営業活動によるキャッシュ・フロー	798	212	1,011	6,567
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	2,210	644	1,566	4,910
有形固定資産の売却による収入	0	9	9	62
有価証券・投資有価証券の取得による支出	201	1	199	354
有価証券・投資有価証券の売却による収入	183	1,000	816	1,594
そ の 他	54	26	80	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,173	337	2,510	3,663
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入金の減少額	327	299	28	2,052
配当金の支払額	212	281	68	493
少数株主への配当金の支払額	6	7	0	7
そ の 他	61	24	36	113
財務活動によるキャッシュ・フロー	486	563	76	2,439
4. 現金及び現金同等物に係る換算差額	64	23	88	71
5. 現金及び現金同等物の増減額（減少額）	1,796	462	1,334	391
6. 現金及び現金同等物の期首残高	7,995	7,593	401	7,593
7. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	10	10	10
8. 現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	6,199	7,141	942	7,995

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

単位:百万円

	当第1四半期(自平成17年4月1日至平成17年6月30日)								
	オート モーティブ	ハイ ファッション	エレクトロ ニクス	ハウジング	メディカル	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	9,122	6,011	1,678	1,933	271	85	19,104	-	19,104
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	5	12	521	52	0	225	817	(817)	-
計	9,128	6,024	2,200	1,986	271	311	19,922	(817)	19,104
営業費用	8,337	5,471	2,009	1,812	271	330	18,232	(549)	17,683
営業利益または営業損失()	791	552	191	173	0	18	1,690	(268)	1,421

単位:百万円

	前第1四半期(自平成16年4月1日至平成16年6月30日)								
	オート モーティブ	ハイ ファッション	エレクトロ ニクス	ハウジング	メディカル	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	7,930	5,917	1,655	1,897	209	142	17,752	-	17,752
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	11	14	157	513	-	151	847	(847)	-
計	7,942	5,931	1,812	2,410	209	293	18,600	(847)	17,752
営業費用	7,184	5,438	1,527	2,178	209	295	16,834	(593)	16,240
営業利益または営業損失()	757	492	285	232	0	1	1,766	(254)	1,512

単位:百万円

	前期(自平成16年4月1日至平成17年3月31日)								
	オート モーティブ	ハイ ファッション	エレクトロ ニクス	ハウジング	メディカル	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	34,188	20,953	6,368	8,379	903	742	71,537	-	71,537
(2)セグメント間の内部売上高 または振替高	30	52	1,608	2,515	0	757	4,965	(4,965)	-
計	34,219	21,006	7,977	10,895	904	1,500	76,503	(4,965)	71,537
営業費用	31,288	19,799	7,111	9,994	917	1,347	70,458	(4,030)	66,427
営業利益または営業損失()	2,930	1,206	866	901	13	153	6,045	(935)	5,109

(注) 1. 事業区分は、製品の種類及び用途の類似性を勘案して区分しております。

2. 各事業の主な製品等

事業区分	主な製品等
オートモーティブ	自動車内装材、カーシート、エアバッグ
ハイファッション	各種衣料製品、衣料用繊維加工
エレクトロニクス	電磁波シールド材、防塵着、電子機器
ハウジング	建築用資材、インテリア用資材、建築、不動産
メディカル	化粧品、浄水器およびフィルター
その他	コンピュータソフトウェア、保険代理業